

令和元年度 北海道立学校ふるさと応援事業実施計画書

事業名	はぼろアンバサダー（観光大使）育成事業
事業内容	海外の観光先進地に生徒を派遣し、羽幌の良さをアピールするとともに、現地高校生と交流を図る中、現地の語学学校でも語学研修を受ける。さらに、観光先進地を視察し、これからの羽幌の観光の在り方を探究する。 派遣地：シンガポール等 派遣人数：生徒4名（引率1名） 派遣日程：2週間（予定）
事業の必要性 （課題・背景等）	甘エビ漁獲量日本一の羽幌町は、水産業以外にも天売・焼尻という2つの離島を持つ地域資源に恵まれた特性を活かし、近年多くの観光客が訪れる環境にある。この事業を通して、通常の学習では習得することのできない体験やふるさとを見直すきっかけとなり、グローバルな視点で羽幌の観光を考え、語学力を備えた羽幌の発展に寄与する人材を育成することにつながる。他にも炭鉱・アンモナイト・ビオトープといった観光資源も豊富である。 本校には生徒の語学力や表現力、コミュニケーション能力を高め、世界に発信できる国際的かつ幅広い視野をもったグローバルに活躍する人材の育成を図るために、「高校生海外留学促進セミナー」を実践していたり、韓国の素明女子高等学校との相互派遣交流を20年続けている土壤があることから、大きな成果が見込めると考える。



70周年記念式典



韓国素明女子高校との短期留学

北海道立学校ふるさと応援事業の詳細（寄附のお申し込み・納付方法等）は、下記の北海道教育委員会のHPをご覧ください。

<http://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/furusato/tetuduki.htm>

<http://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/furusato/ouen.htm>